

第 6 次 地 域 管 理 経 営 計 画 書

第 6 次 国 有 林 野 施 業 実 施 計 画 書

(山 口 森 林 計 画 区)

(第 二 次 変 更 計 画 書)

計 画 期 間 自 令 和 2 年 4 月 1 日
 至 令 和 7 年 3 月 3 1 日
 (変 更 年 月 令 和 5 年 3 月)

近畿中国森林管理局

目 次

〔地域管理経営計画書〕

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項.....	1
(4) 主要事業の実施に関する事項	1

第6次地域管理経営計画書（山口森林計画区）の変更について

国有林野管理経営規程第6条第9項に基づき、地域管理経営計画の一部を次のように変更します。

【変更事由】

主伐対象林分の見直しを行ったことから、伐採総量及び更新総量に関する計画を変更します。
林道の開設計画の見直しを行ったことから、関係項目を変更します。

【変更する内容】

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

(4) 主要事業の実施に関する事項

イ 主要事業の総量

本計画期間において、機能類型区分に応じた施業管理を行うために必要な伐採、更新、保育、林道の事業総量は以下のとおりです。

(ア) 伐採総量

(単位：材積 m³、面積 ha)

区 分	主 伐	間 伐	計
自然災害防止タイプ	—	(9) 756	756
自然維持タイプ	—	—	—
森林空間利用タイプ	—	—	—
快適環境形成タイプ	—	—	—
水源涵養 ^{かん} タイプ	55,382	(793) 93,221	148,603
計	55,382	(803) 93,977	[6,000] 149,359

注：1 () は間伐面積です。

2 [] は外書で、搬出等に伴う支障木、松くい虫の被害木等の伐採箇所があらかじめ特定できない臨時的な伐採量です。

3 保護林周辺林分については皆伐を行いません。

4 四捨五入により内訳と計が合わないことがあります。

(イ) 更新総量

(単位：ha)

区 分	人工造林	天然更新	計
山地災害防止タイプ	—	—	—
自然維持タイプ	—	—	—
森林空間利用タイプ	—	—	—
快適環境形成タイプ	—	—	—
水源涵養 ^{かん} タイプ	159	—	159
計	159	—	159

注：四捨五入により内訳と計が合わないことがあります。

(エ) 林道の開設及び改良の総量

(単位：m)

区 分	開 設		改 良	
	路線数	延長	箇所数	延長
山地災害防止タイプ	—	—	—	—
自然維持タイプ	—	—	—	—
森林空間利用タイプ	—	—	—	—
快適環境形成タイプ	—	—	—	—
水源涵 ^{かん} 養タイプ	3	4,250	—	—
計	3	4,250	—	—

注：（ ）は内書で、1つの計画路線が複数の機能類型区分におよぶことを指します。

目 次

[国有林野施業実施計画書]

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(4) 伐採総量	1
(5) 更新総量	2
3 林道の整備に関する事項	2

第6次国有林野施業実施計画（山口森林計画区）の変更について

国有林野管理経営規程第14条第2項に基づき、国有林野施業実施計画の一部を次のように変更します。

【変更事由】

主伐対象林分の見直しを行ったことから、伐採総量及び更新総量に関する計画を変更します。
林道の開設計画の見直しを行ったことから、関係項目を変更します。

【変更する内容】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(4) 伐採総量

機能類型等別の伐採量は次のとおりです。（地域管理経営計画の1の(4)のイの(ア)）
なお、本表は、伐採造林計画簿で定める箇所ごとの伐採量を取りまとめたものです。

（単位：材積 m³、面積 ha）

区 分	林 地				林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量 計		
山地災害防止タイプ	—	(9.49) 756	756			
自然維持タイプ	—	—	—			
森林空間利用タイプ	—	—	—			
快適環境形成タイプ	—	—	—			
水源 涵養 タイプ	天 然 林	—	58	58		
	複 層 林	—	—	—		
	長 伐 期	1,510	75,413	76,923		
	分 散 伐 区	33,272	17,523	50,795		
	施業群設定外	20,600	227	20,827		
	小 計	55,382	(793.28) 93,221	148,603		
合 計	55,382	(802.77) 93,977	149,359	6,000	155,359	— 155,359
年 平 均	11,499	(160.55) 18,795	30,294	1,200	31,494	— 31,494

注：1 「間伐」欄の()は間伐面積です。

2 年平均は、従前の年平均に当該計画変更による伐採の増減量を残期間（年数）で除したものを加えて算出しています。

(再掲) 市町村別内訳

(単位：材積 m³、面積 ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐採量	計		
山 口 市	55,382	(802.77) 93,977	149,359				
合 計	55,382	(802.77) 93,977	149,359	6,000	155,359	—	155,359

注：1 市町村の内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含みません。
2 「間伐」欄の()は間伐面積です。

(5) 更新総量

機能類型等別の更新量は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のイの(イ))
なお、本表は伐採造林計画簿で定める更新箇所ごとの更新量を取りまとめたものです。

(単位：ha)

区 分	人工造林			天然更新			合 計
	単層林造成	複層林造成	計	天然下種1類	ぼう芽	計	
山地災害防止タイプ	—	—	—	—	—	—	—
自然維持タイプ	—	—	—	—	—	—	—
森林空間利用タイプ	—	—	—	—	—	—	—
快適環境形成タイプ	—	—	—	—	—	—	—
水源涵養 ^{かん} タイプ	158.66	—	158.66	—	—	—	158.66
合 計	158.66	—	158.66	—	—	—	158.66

3 林道の整備に関する事項

林道の開設の路線別の詳細は次のとおりです。(地域管理経営計画の1の(4)のイの(エ))

(単位：m)

基幹 管理別	開設 改良	路線名	箇所 (国有林・林班)	延長	機能類型	備考
管 理	開 設	滑山林業専用道 16林班線	滑山 16、19	1,890	水源涵養 ^{かん} タイプ	
		日暮林業専用道	滑山 32、33、35	1,560	水源涵養 ^{かん} タイプ	
		藤目谷林業専用道	藤目谷 1006	800	水源涵養 ^{かん} タイプ	
計		3路線		4,250		

注：「基幹管理別」欄の基幹は森林基幹道を、管理は森林管理道を指します。